

まちづくりネット ニュース (第7号)

7月号 2012. 7. 1

発行所 三芳町協働のまちづくり
ネットワーク運営委員会
委員長 山本 和男
三芳町藤久保 1100 番地 1
三芳町役場自治安心課内
電話 049-258-0019

◇第2次 協働のまちづくり推進計画 ◇協働アクションプラン 2012

が策定されました

～多様な協働でまちの魅力と安心をデザイン～

協働のまちづくり推進計画(平成19年度～23年度)の終期を迎え、新しい課題も見えてきたことから、新たに第2次協働のまちづくり推進計画が策定されました。

計画を検討するための協働推進会議には、私たち協働のまちづくりネットワーク会員のほか、区長会、体育協会、商工会、社会福祉協議会、淑徳大学など様々な団体が出席し、約1年間(4回)の会議を重ねて策定に至りました。

会議では、「MIYOSHIまちづくり工房」におけるワークショップ等の成果をもとに、地域課題の共有や前計画5年間の検証を行いました。特に今後の計画検討では、活発な意見交換が行われた結果、「多様な協働でまちの魅力と安心をデザイン」を基本方針として、協



協働のまちづくりフェア2012

働手法の広がりや深まりをできるだけ多くの住民で推進していくことになりました。

～協働アクションプラン2012を策定～

協働アクションプランは、第2次協働のまちづくり推進計画の下位計画として位置付けされ、分野ごとに事業レベルでの協働の取組みについて、行政担当課とすりあわせを行い、事業プランを立案しました。各分野の主な内容は、次のとおりです。

全体…協働のまちづくり啓発事業、まちづくりネット
WEBサイト開設検討事業、他の公益
団体との連携事業

健康福祉分野…家族介護者支援事業

みどり環境分野…雑木林の保全と環境教育事業、エコ
ライフ推進事業、花いっぱい運動検討

都市安全分野…安全安心マップの見直しと活用事業、
自転車の安全教育・普及支援事業

産業観光分野…野菜市開催事業、三芳町の知名度ア
ップ事業

教育文化分野…子どもの学習支援事業、地域文化の
認識・伝承事業

アクションプランの推進には、住民の皆さんの力が
必要です。じっくり取り組む事業、気軽に参加できる事
業、各分野いろいろな事業があります。皆様の参加を
お待ちしております。

協働のまちづくりフェア2012

三芳町協働のまちづくりネットワークと三芳町協働推進本部では、「協働のまちづくりフェア2012」を、3月11日(日)、三芳町立藤久保公民館で開催しました。メイン会場のホールには、まちづくりネットワークの各分野グループと三芳町のPRブースが設けられ、それぞれの活動状況をアピールするとともに、来場者と今後の三芳町のあり方について意見交換を行う姿も見受けられました。また、各グループのPRタイムも設けられ、三芳町の循環型農業の紹介や在宅介護に関する寸劇などが披露されたほか、福引も実施され、景品として準備された三芳町特産の野菜、焼き芋、お茶などが好評を博していました。

三富新田の

循環型農業を紹介

三芳町観光の目玉ともいえる三富新田と循環型農業について紹介。子どもたちは、里山の恵み落葉やドングリなどに触れて、その役割を勉強しました。



ふれあいサロン体験

会場でお茶を飲みながらふれあいサロンを体験。



家族介護の寸劇を披露

家族介護を余儀なくされるケースも多い。介護の様子を面白おかしく紹介。



東日本大震災発生から1年

3月11日は、東日本大震災が発生して丸1年目に当たるため、会場には地震体験車、煙テント、被災地の写真パネル等も用意され、来場者は震災の状況を体験しながら、被災者の苦労を偲んでいました。



↑ 地震体験車の前には行列ができた

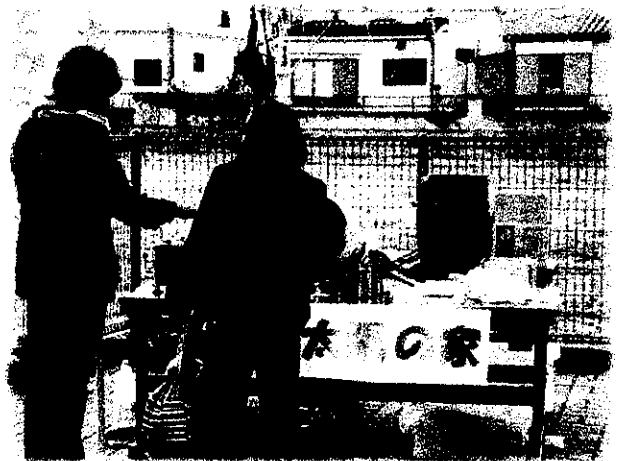


↑ 被災状況の写真に見入る人々



↑ 煙テントでの煙中避難体験

太陽の家も協働して出店



メイン会場の全景



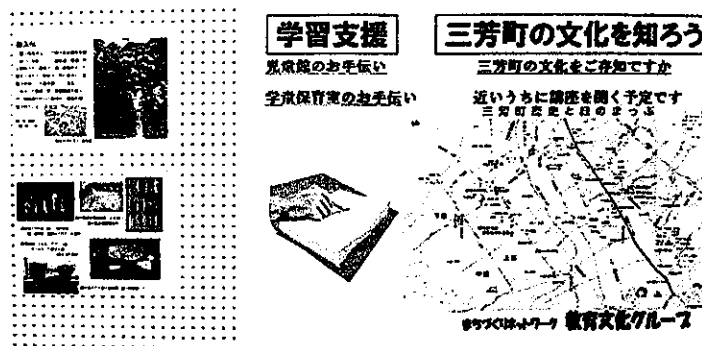
三芳町協働のまちづくりネットワーク

「三芳町協働のまちづくりネットワーク」は、人々の暮らしと自然が調和した三芳町の美しい風土を守り育てるとともに三芳町を自立した活力のあるまち、住民自らが誇れる魅力あるまちとして更に発展させていくために、住民と町がパートナーとして協働でまちづくりを進めていくことを目的に、条例で制定された組織です。この目標を達成するために、現在5つのグループが活動中です。

町の文化を伝えていくために

10月から「三芳の学校(仮称)」開講 ＜教育文化グループ＞

今までの子ども学習支援活動に加えて、今年の10月から、三芳町の文化を町民の皆さんへ伝えるために、「三芳の学校(仮称)」を開講する予定です。そこでは、単に歴史や文化を学ぶだけでなく、武蔵野台地の一部としての三芳町の特徴であったり、また埼玉県内でも古い部類に入る遺跡の話であったり、畑作を中心とした農業の件であったりと、多面的に見ていきたいと考えています。また、講義を聞くだけでなく、伝統芸能に触れたり、参加者同士の意見交換ができるようにも、終了時には記録として冊子が発行できるよう企画しています。



学習支援
家族のお手伝い
学童保育室のお手伝い

三芳町の文化を知ろう
三芳町の文化をご存知ですか
近いうちに講座を開く予定です
三芳町歴史を目的のよう

三芳町協働ネットワーク 教育文化グループ

一方、子どもの学習支援に関しては、今年度から藤久保学童保育室へ出向いた「寺子屋」の活動としました。それは今までと変わらずに、子どもに寄り添いながら、勉強を見たり、遊んだり、話をしたりといったものです。

※問合せ：教育文化グループ 藤崎

電話 070-6466-7124

メール scv324@gmail.com

苦労や悩みを分かち合うために

家族介護者が集うサロンを計画 ＜健康福祉グループ＞

家族介護は、長期間にわたり当然視され、その苦労、悩み、不安が顧みられず、近隣社会はもとよ

り他の家族からの理解や協力が得られない状況にあります。家族介護者は、仕事も趣味も捨てて介護に専念し、徘徊やどなりなどの症状の悪化に耐えられず、心身ともに疲れ切り、時には、傷つき、介護を負担に感じるようになり、自分を責めて、苦しんでいます。そういう家族介護者が参加するサロンを開設する計画です。

- サロンでは、介護の問題を抱えて同じように悩み、苦しみ、不安に感じている方々が集い、経験を分かち合い、学び合い、助け合いながら、よりよい介護を一緒に考えます。
- 何を話しても理解し合えるので、気軽に、自由に話ができ、リフレッシュできます。
- サロンで知り合い、友達になり、仲間になって、日頃から、相談など支え合うことができます。
- このサロンの開設、運営などは、住民ボランティアが行います。具体化したらチラシ等でお知らせしますので、お気軽にご参加ください。



グリーンサポート隊の活動で 明るく涼しい新緑の林が誕生 〈みどり環境グループ〉

グリーンサポート隊の活動で、唐沢小学校裏の保存林と総合運動場周辺の林が、明るく、涼しくなりました。特に、緑地公園を囲む林では、「竹の子エコクラブ」の子どもたちが育てた シラカシを中心に、県からいただいたツツジやモミジ、自生のマツなどを植林し、美しい新緑を見せています。

林の本来の草花、スマレやヒメオドリコソウなどが可憐に咲き始め、このたび、緑地公園とこぶしの里の2か所が、「埼玉クールスポット100」に選ばれました。緑地公園を囲む林では、風通しが改善され、総合運動場より5℃ほど涼しくなっています。

グリーンサポート隊の作業は、毎月第3日曜日の



午前中(8月は休み)。引き続き隊員を募集中です。一緒に緑の涼風をつくりましょう。

※問い合わせ：原(☎259-5774)

※入隊申込：三芳町都市計画課みどり公園係
(☎258-0019(内線)234)

*保険の関係で入隊申込書が必要です。
ただし、費用の負担はありません。

高齢者や子どものために 自転車安全運転講習会 支援活動を開始 〈都市安全グループ〉

私たち都市安全グループの今年度の活動は、「自転車の安全教育・支援活動」をテーマに掲げてスタートしました。増加している高齢者や子どもたちの自転車事故を、少しでも減らしたいという思いからです。

第1回目の活動として、5月24日(木)、北永井第二区の「ふれあいサロン」会場で開催された、自転車安全運転講習会のお手伝いをしました。東入間警察署から係官が来場し、まず集会所の中でビデオを利用した講習が行われました。その後、外の広場で実技教育が行われ、大勢の参加者が訓練に挑戦しましたが、規則どおりに運転することの難しさを実感したようでした。最後には、参加者の皆さんから活発な質問が寄せられ、関心の高さがうかがわれました。サロンの責任者の方々の積極的なご協力のおかげで、有意義な講習会となりましたが、今回の経験をもとに、これからも高齢者、



↑参加者による実技訓練と
警察官の模範運転

子どもなどを対象にした自転車安全運転講習会を広げていきたいと考えています。多くの皆さんのご参加をいただいて、事故の減少、ひいては撲滅に一步でも近づきたいというのが念願です。

4か所の「みよしっ子野菜市」で 三芳産露地もの野菜はいかが？

＜産業観光グループ＞

住んでいる場所でとれたものを食べるのが体に一番良いとわかっていても、大豆はブラジルから、肉は豪州でと、なかなか思うようにはいきませんよね。野菜だって、スーパーじゃ千葉だの茨城だの、果ては熊本だのと、三芳町で作っているものを買う方が難しくありません？

産業観光グループの「みよしっ子野菜市」では、三芳産の露地もの野菜を、毎週水曜日の午前にはみよし台と役場で、毎月第4土曜日の10時から中央図書館前と総合体育館で販売しています。

露地ものというのは、季節の野菜で、旬の時にしかないんです。今頃はトマトの旬で、一番おいしく、一番体に良い食べ方です。どんな人がどんなふうに乗っているのかも、関心がありますよね！ 野菜市に出荷してくれる農家の方々を訪ねたり、話をしたりすれば、どんな野菜になるか想像できます。

5月の後半に枝豆の植え付けをしました。8月4、5日には収穫を決行！ 三芳町の素晴らしさを一緒に楽しまない？ メンバー、仲間を募集中！



協働のまちづくりネットワーク

本年度以降の役員が決定

三芳町協働のまちづくりネットワークの平成24年度以降の役員が、次のとおり決定しました。任期は、平成26年3月31日までの2年間です。

役職	氏名	選出基準
運営委員長	山本 和男	有識者委員
副 "	横山 八重子	"
" "	駒崎 久明	" (淑徳大学准教授)
運営委員	寺尾 雅治	区長会指定委員
	柄澤 榮	健康福祉G代表
	瀧村 萬造	" 副代表
	原 芳彦	みどり環境G代表
	田村 博一	" 副代表
	渋谷 弘	都市安全G代表
	上杉 真由美	" 副代表
	勝山 均	産業観光G代表
	谷口 律夫	" 副代表
	藤崎 滋男	教育文化G代表
	笛木 隆雄	" 副代表
監 事	千葉 広 村上 久美子	
事務スタッフ	(寺尾 雅治) 伊藤 敏彦	(運営委員兼任)

…まちづくりネットへのご意見、ご連絡は…

☆三芳町自治安心課自治協働係

☎049-258-0019 (内線)267・268

までお願いいたします。お待ちしております。

協働のまちづくり公開学習会

MIYOSHIまちづくり工房Ⅱ

三芳町協働のまちづくりネットワークと三芳町協働推進本部では、「MIYOSHIまちづくり工房Ⅱ」と題して、協働のあり方について考える公開学習会を開催します。協働について、貴方のご意見を聞かせていただけませんか。大勢の皆様のご来場をお待ちしています。

期 日 平成24年9月30日(日)、午後1時

会 場 三芳町総合体育館(3階研修室)

内 容 ①アクションプラン2012について

②パネルディスカッション

「協働のまちづくりのあり方」(仮)

パネラーとして、三芳町の協働事業担当の課長を予定しています。

入場無料。予約は必要はありません